

継続的な農業経営を行っていくために ～野菜経営体における労力確保研修会の開催～

山武農業事務所改良普及課 令和6年8月28日発

山武地域の野菜生産者の多くは家族経営であり、家族の高齢化等による労力不足が問題となっています。そこで農業事務所では、各経営体が雇用の導入について検討する契機とするため、8月6日に労力確保研修会をJA山武郡市と連携して開催しました。次代の産地を担う若手生産者等、6名の参加がありました。

研修では、農業分野の雇用に詳しい専門家による、農繁期など短期～中期での雇用のポイントに関する講演と、JA山武郡市による労力確保支援に係る情報提供がありました。その後、参加者同士の意見交換を行いました。参加者からは「短期雇用を検討しており、効果的な求人方法を学べて良かった。」等の感想が聞かれました。

今後も当事務所では、野菜産地の維持・発展のため、関係機関と連携しながら、各経営体の労力確保に向けた支援を行っていきます。



専門家による雇用に関する講演



雇用についての意見交換